

授業改善書

科目名	英語 II
担当者	冨塚亮平

授業の概要

大学生が商社に履歴書を送り、面接を受ける前の成長の過程において、ビジネスに必要な英語の語彙と表現を学ぶ。受講生が就職活動をするとき、さらには入社してから必須となる英語の知識を身につけられるようにする。

授業の問題点

- ・生徒の習熟度、英語力にばらつきがある。
- ・大学一年生を対象に就職活動に関連する内容で授業を行うことで、テーマの重要性が学生に伝わりにくい。

学生の授業満足度

各項目に関して、総じて前期を上回る評定を獲得し、授業全体の満足度は平均 4.5 点を記録した。いずれも平均 4 点は超えたものの相対的に評価が低かったのは、前期同様に生徒側の自己評価に関わる「質問や発言をしましたか」、「授業外学習をしましたか」、教師側の評価に関わる「授業内容に興味や関心を持ちましたか」であった。

授業改善の課題と方策

質問や発言については成績評価に加えることを伝えた上で積極的に行うよう奨励しており、前期以上の成果が出た。自主的に発言をするのが苦手な生徒に対しては、授業中の指名を併用する対策を取っている。授業外学習についても成績評価と交えて課題の提出を求めているが、こちらについては関心の低い生徒も散見されるため、今後さらに積極的に行うこととしたい。後期から、いまだ就職が具体的にイメージできていない生徒たちに、授業内容への関心をより具体的に持ってもらうため、自らの社会人経験を生かして、具体的で想像しやすい就職活動や仕事のエピソードを盛りこんだことには、一定の成果があったように思う。今後も継続したい。

その他

特になし。